熱田兵器の爭ひ 無事落着す

大山職工長は依願免職 近藤大佐から千五百圓勤務金贈與 民間會社に紹介する事に決定して

熱田兵器製造所大山職工長復職問題から延いて同所向上會員三百七十名を初め職工千餘名の結束を見るに至り向上會本部より會長八木信一氏外五名の役員 來り職工長の

應援に

復職を迫り大運動を起さんとし事態益々容易ならざる形勢を惹き起さんとしたが二十九日午後一時より愛知縣警察部に於て實行委員たる八木會長濱永副會長三浦氏以下名古屋支部の三理事及び同所長近藤大佐名古屋憲兵隊長大橋大佐を寺田警察部長ミ會見したる結果

一、大山職工長の免職を依願免職とすること

二、同職工長今後の生活安定を圖ること

三、或る時期を見計りて同職工長を熱田兵器製造所に復職せしめること

の三條件を出したるに對して十日午前中に是が回答を爲すことになり委員一同退出し、三十日午前十時に至り近藤大佐は個人として千五百圓の勤務金を大山職工長に贈與し近藤大橋兩大佐の盡力にて民間の會社へ大山職工長を紹介し其生活の安定を圖ることとし今後向上會員を

壓迫せ

ざることに双方諒解成り茲に無事落着を告げたが右の顛末を一日夜南區熱田町大樂師堂に於て向上會長より一般に報告した(名古屋電話)

熱田兵器爭議 批判演説

中央會館で催す

名古屋市熱田兵器支廠では先般同廠に十八年間勤續した職工長大山熊五郎を突然馘首したので職工等は之が復職運動を開始したがその解決折衝の爲め大阪向上會から實行委員八木信一外五名が名古屋に行き同所長近藤大佐と交渉の結果相互了解の下に大山氏の免職が取消し、大山氏は改めて辭職をなし同廠では退職手當の規定なき爲め [illegible]

[illegible]

八木氏等歸る

[illegible]における八木會長以下五名が[illegible]

他日復職を認めて 爭議は圓滿に解決

近藤兵器所長からは大山職長に五百圓を贈る 八木向上會長以下は二日名古屋引揚げ

[illegible]

佐の盡力にて民間の[illegible]へ大山[illegible]紹介し[illegible]生活の安定を圖る[illegible]向上會を壓迫せざる事に双方の[illegible]成り茲に無事落着を告げ[illegible]

友愛會に鉾を向ける

職工六十名の怠業

神戸棧橋の大阪造船部 =要求拒絕の意を仄めかされ=

大阪市西區難波島神戸棧橋株式會社造船部の職工六十五名は今般大阪造船勞働組合に加盟し六月二日難波島支部發會式を擧げたが數日前職工の代表委員は井上支配人を訪ひ別に具體的の要求は提出せぬが他の造船所の爭議の結果勞働者が獲得した、恩惠に我々も均霑したき旨申出た處會社側は十六日の申し出拒絕の意を仄めかしたので十七日は朝來職工は[illegible]狀態にあり猶右事件に就いて當市[illegible]內加納町神戸棧橋本社に於て[illegible]『まだ情報がないが例へ事態こじれても大した事態を惹したものでは[illegible]えない、むしろ一週間許り前にも[illegible]んな話が出たが夫れは噂だけに過ぎなかつた、何にしろ人數にしても僅少しか居ない所です』と